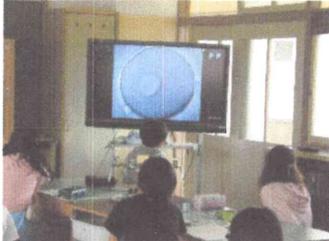
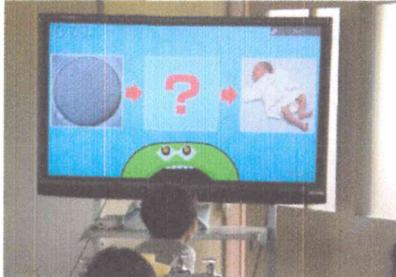
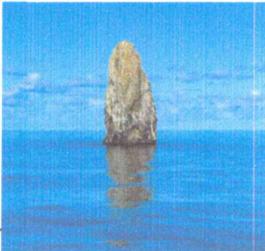


・学年/教科	第6学年/家庭科	授業者 井ノ内 やす子
・事例タイトル	一年間の学習のまとめ	
<p>・授業の概要 (ねらい) ○学習したことをまとめ、タブレットを用いて全体で共有し学習を深め合う (授業展開)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、テーマを決め、資料を集めまとめる。 2、発表する時、相手に伝わりやすい工夫を考える。 3、班でシェアをして意見やよいところを話し合う。 4、自分の発表内容を確認し、書き方を工夫(絵・グラフ・図など)する。 5、タブレットで発表原稿をカメラで撮る。 6、全体発表(個々の項目に応じた評価を行い、良い点・改善点などを話し合う。) 		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		
<p>・使用した ICT 機器と機能など、使用した感想など</p> <p>○使用機器 タブレット 1台</p> <p>○使用機能 スカイメニュー(投影・マーキング・比較)</p>		
<p>・伏山 STEPS との関連</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>S(スキル) <input checked="" type="checkbox"/>T(ツール) <input checked="" type="checkbox"/>E(エクスプローラー) <input type="checkbox"/>P(プログラミング) <input type="checkbox"/>セキュリティー</p>		
<p>・タブレット活用により期待できる効果やねらい</p> <p>○全員の学習方法や資料が自分のペースで見て考えることができる。</p> <p>○スカイメニューのマーキング機能を活用することで、児童の集中力が向上する。</p>		
<p>・実践の感想、成果、子どもの変容や反応など</p> <p>○カメラでの撮影時にピントを合わせるのが難しかった。</p> <p>○発表している内容が視覚・聴覚から入ることにより児童の集中力と理解力が向上した。</p> <p>○児童の「わかった」「できた」という思いが、次への学習意欲と積極性につながったと思う。</p>		
		

・学年/教科	第5学年/理科	授業者 大浦 正好
・事例タイトル	ヒトの誕生	
<p>・授業の概要</p> <p>(ねらい) ○教科書にはない動画や資料を大型画面で提示し理解を深める。</p> <p>(授業展開)</p> <p>1、導入 写真を見せて、授業の流れをイメージさせ、めあてを明確にとらえさせる。 2、教科書を読み、大事なポイントをおさえる。 3、NHK 動画を視聴する。教科書では伝えられない動きを映像で確認し学習を深める 4、まとめ</p>		
		
  		
<p>・使用した ICT 機器と機能など、使用した感想など</p> <p>○使用機器 教師用パソコン 1 台、投影用ケーブル、(児童用タブレットでも可)</p>		
<p>・伏山 STEPS との関連</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>S(スキル)<input type="checkbox"/>T(ツール)<input type="checkbox"/>E(エクスプローラー)<input type="checkbox"/>P(プログラミング)<input type="checkbox"/>セキュリティー</p>		
<p>・タブレット活用により期待できる効果やねらい</p> <p>○写真よりも映像で確認することが出来るので理解しやすくなる。 ○全員の学習方法や資料が自分のペースで見て考えることができる。</p>		
<p>・実践の感想、成果、子どもの変容や反応など</p> <p>○児童の「わかった」という思いが、次への学習意欲と積極性につながったと思う。 ○映像を見せることで集中して学習する児童が増えた。</p> <p>・その他</p> <p>断層や、岩石など児童の身近にないものを効果的に視聴させて興味をもたせることができた。</p>		
 		

・学年/教科	第6学年/音楽科	授業者 杉谷 直美
・事例タイトル	音楽づくり「レミソラシの5音で作曲しよう」	

・授業の概要

(ねらい)

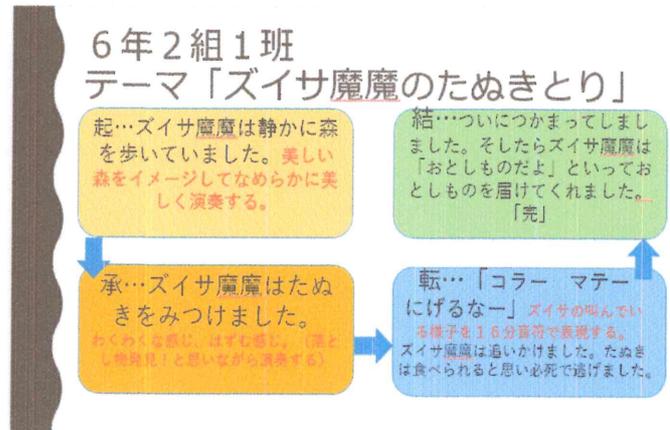
○ストーリーに合わせて5つの音で旋律をつくる。

(授業展開)

- 1、5つの音で4小節の旋律をつくる。(個人の学習)(リコーダー)
- 2、4人で16小節につなげる。音楽の要素を取り入れてつなげる順番を考える。(グループ学習)
- 3、曲に合うような4コマ漫画のストーリーを考える。(グループ学習)(ワークシート)
- 4、ストーリーに合わせて旋律を考え直す。速さや繰り返しなどの効果を入れる。(ワークシート)
- 5、演奏の仕方を話し合い録音する(ガレージバンド、または、ボイスメモ)
- 6、スライドに演奏を挿入して紹介の準備をする。(キーノート)
- 7、各班の演奏を聴いて、ストーリーと合っているかなど気づきや工夫を交流する。(キーノート)
- 8、お気に入りの曲を投票し感想を交流する。(学習のまとめ)



(児童のキーノートの一部)



・使用した ICT 機器と機能など、使用した感想など

○使用機器 大型テレビ、アイパッド24台、○使用機能 ボイスメモ、ガレージバンド、キーノート

・伏山 STEPS との関連

S(スキル) T(ツール) E(エクスプローラー) P(プログラミング) セキュリティー

・タブレット活用により期待できる効果やねらい

- 録音後に何度も再生して聴き比べることができて容易に作り直すことができる。
- 演奏が波形で表示され視覚的に確認できるので、息の出し方や演奏の仕方を話し合って改善する姿がみられた。

・実践の感想、成果、子どもの変容や反応など

- 自分の作ったリズムを保存することで友だちに聴いてもらうことが容易になった。
- 録音した曲はエアドロップで各班に配ることができる
- 自分たちのペースで鑑賞ができて、気づきや感想を書く量が普段より多かった。

・学年/教科	第6学年/外国語科	授業者 西口 史織
・事例タイトル	This is my town.「自分の町や都道府県について紹介しよう」	
・授業の概要 (ねらい)	○自分の身近にあるものや日本にある有名な名所を知り、紹介する。	
(授業展開)		
	1、地図に出てくる様々な場所を英語で言う。(絵カード) 2、大阪にある観光名所を紹介する表現を学習する。(班活動) 3、他の都道府県にある様々な観光名所や有名な食べ物を知る。(TV、パワーポイント) 4、紹介したい都道府県を一つ選び、有名な観光地や食べ物について調べる。 (グーグルを使った画像検索) 5、紹介カードを作り、写真で保存する。発表の準備をする。(カメラ、ワークシート) 6、作成したワークシートを見せながら英語スピーチをする。 (大型テレビ、カメラ、エアドロップ)	
・使用した ICT 機器と機能など、使用した感想など		
	○使用機器 大型テレビ、アイパッド24台 ○使用機能 グーグルアカウント、カメラ	
・伏山 STEPS との関連	<input checked="" type="checkbox"/> S(スキーム) <input checked="" type="checkbox"/> T(ツール) <input type="checkbox"/> E(エクスプローラー) <input type="checkbox"/> P(プログラミング) <input type="checkbox"/> セキュリティー	
・タブレット活用により期待できる効果やねらい	○行ったことがない場所でも容易に調べ学習ができる。 ○作成したワークシートを撮影することにより、容易に全体共有でき、より伝わりやすい英語でのスピーチができる。	
・実践の感想、成果、子どもの変容や反応など	○自分のペースで知りたい、調べたい都道府県について調べることができ、積極的に授業に参加する児童が多かった。 ○撮影したワークシートはエアドロップで児童に配ることができる。 ○大型テレビにワークシートを映すことで堂々とスピーチができる児童が多かった。	

<p>・学年/教科</p>	<p>全学年/保健</p>	<p>授業者 伊藤 智恵美</p>
<p>・事例タイトル</p>	<p>手洗いうがいをしてコロナに負けない体をつくろう</p>	
<p>・授業の概要</p> <p>(ねらい) ○手洗い、うがいの大切さを伝える。 ○ストレス解消のストレッチを紹介してコロナに負けない体をつくる。</p> <p>(取り組み)</p> <p>1、 手洗いの大切さを歌詞にして「ころ太郎の歌」を録音する。(iPad、ガレージバンド)</p> <p>2、 各教室でコロナについて正しい知識、新しい学校のきまりを伝える。(パワーポイント) 「ころ太郎の歌」を再生する。(iPad)</p> <p>3、 毎日長休みに放送で「ころ太郎の歌」を流して手洗いうがいを注意喚起する。</p> <p>4、 ストレス解消のストレッチを「ころ太郎の歌」にあわせておこなう。</p> <p>5、 リモート集会(iPad、Google meet)でストレッチの仕方を紹介する。</p>	<p>3分間 ぽけんしどう </p> <p>コロナウイルスを広げないために 私たちができること</p> <p>まずは…正しく知ることから!</p> <p></p> <p>1. ※ココロよぼう きみと ぼくは 1メートル さびしいな (26) がんばるぞ(27) えがきで テレビー マスクをしても ニッコ ※ココロよぼう きみと ぼくは 1メートル</p> <p></p> <p>2. ※ココロよぼう あわあわ かいじゅう やっつけろ て 手あらいは (28) かんぱきだ(29) ビカビカ ハンドワッシャー まいごち げんきに ニッコ ※ココロよぼう あわあわ かいじゅう やっつけろ</p> <p></p> <p></p>	
<p>・使用した ICT 機器と機能など、使用した感想など</p> <p>○使用機器 教師用パソコン1台、 投影用ケーブル、(児童用タブレットでも可)</p> <p>○使用機能 パワーポイント、グーグルスイツ、 アイパッド(ガレージバンド、エアードロップ)</p>		
<p>・伏山 STEPS との関連</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>S(スキル) <input type="checkbox"/>T(ツール) <input type="checkbox"/>E(エクスプローラー) <input type="checkbox"/>P(プログラミング) <input type="checkbox"/>セキュリティー</p>		
<p>・タブレット活用により期待できる効果やねらい</p> <p>○録音や、先生方への配布などが容易にできる。</p>		
<p>・実践の感想、成果、子どもの変容や反応など</p> <p>○リモート集会…密にならずに全児童と一斉に歌やストレッチを確認することができた。</p> <p>○各教室…コロナについての知識を視覚的にわかりやすく伝えることができた。</p>		